

事務事業名	根本山自然観察センター自然環境学習事業	担当	市民生活部 環境課（根本山）	
政策名	5 「環境づくり」～安全なまちアップ！～	施策名	28	自然環境の保護と地球温暖化対策の推進
成果指標	名称	単位	2 年度実績	
	観察センター利用者数	人	6,604	
	団体利用数	団体	27	
	自然体験教室開催回数	回	23	
事業概要	根本山自然観察センターの展示見学や野鳥クラフトをはじめ、センター周辺の自然環境（根本山生き物ふれあいの里）を活用した、学校等団体へのネイチャーガイドの実施、一般募集による「自然体験教室」の開催等を通して、市民の自然環境学習を推進する。			
2 年度 実績・成果・課題	【実績】コロナ禍により、団体利用は53団体（1,686人）から27団体（582人）と半減したが、家族やグループでの利用が4,811人から6,022人と増加し、前年よりも全体の利用人数が増えている（6,497人から6,604人）。また、自然のハイキング・ウォーキングを楽しむ人も増えている。自然体験教室は、定員を少なくし予定の回数を実施。 【成果】施設の利用及び自然体験教室などへの参加により、環境への理解を深めている。 【課題】新しい利用者の定着。センターの展示内容の充実。			
今後の方向性と 具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・野外散策の利用について、より一層、自然への興味や関心を高められるような方法について検討。 ・展示の内容について検討。			